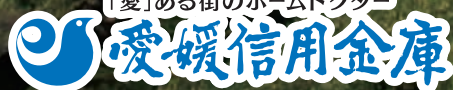


経営内容のお知らせ

Ehime Shinkin Bank Report

平成29年4月1日▶平成29年9月30日

「愛」ある街のホームドクター



秋の石鎚山

平成29年9月期 業績の概要

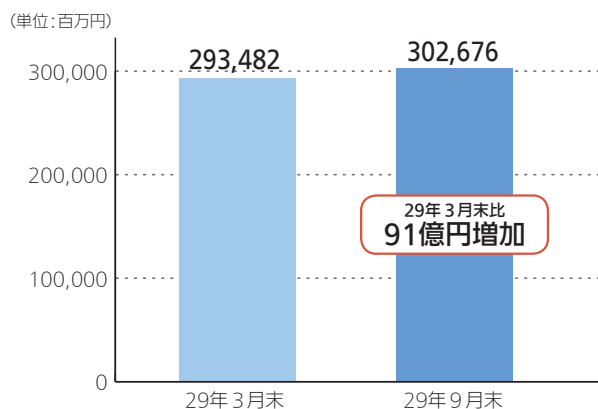
※計数はすべて単体ベースで表示しています。

貸出金の状況

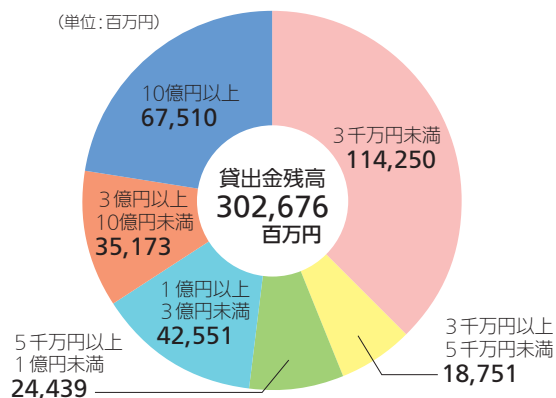
日々の訪問活動や、お客さまに合わせたコンサルティング活動を通じて、お客さまのニーズの把握や課題の早期発見・解決に努め、適時適切な融資に取り組みました。信用金庫が専門とする中小企業等や個人のお客さまに当金庫の金融機能を幅広くご利用いただいたことから、9月末残高は前期末比91億円増加し、3,026億円となりました。

地域の皆さまからお預かりした資金は、特定業種や特定先に偏ることなく、地域のさまざまな業種の方々にご利用いただいています。

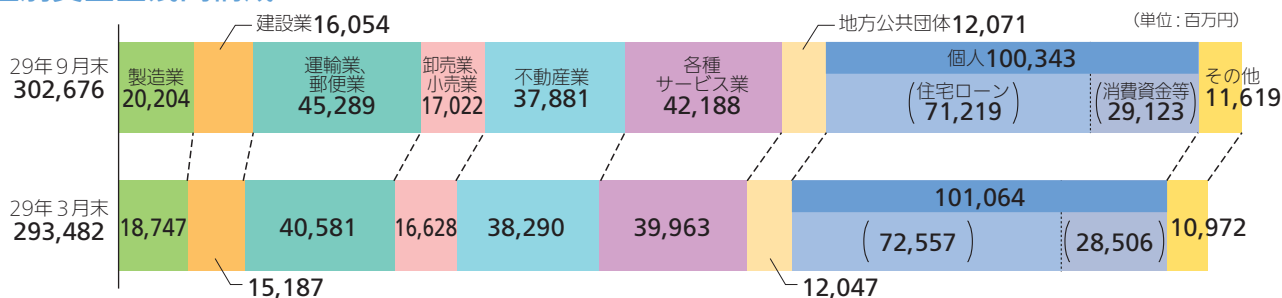
貸出金残高



金額階層別貸出金残高構成



業種別貸出金残高構成

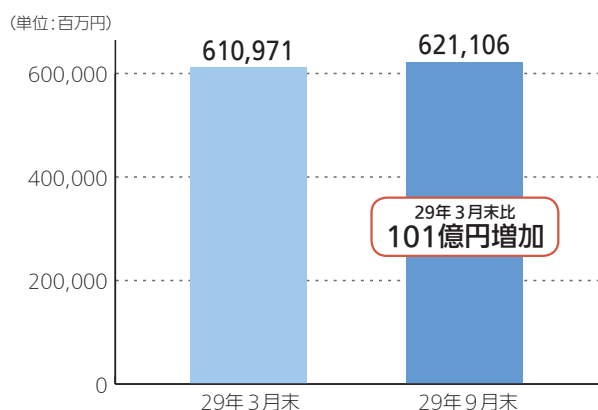


- (注) 1. 「各種サービス業」は、「物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業」「飲食業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「その他のサービス」です。
2. 「その他」は、「農業、林業」「漁業」「鉱業、採石業、砂利採取業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融業、保険業」です。

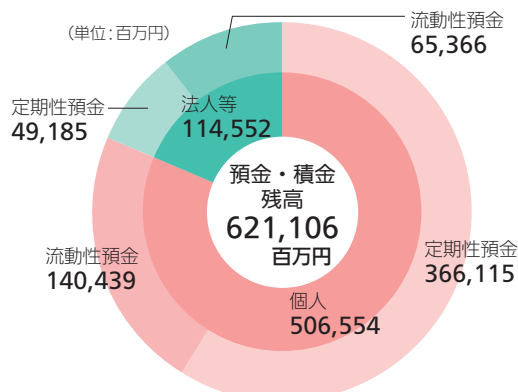
預金の状況

お客さまの資産形成や運用に関するニーズが多様化するなか、お客さまとの日々の対話を大切にし、ライフプランやライフイベントに合わせた商品のご提案に努めたことから、9月末残高は前期末比101億円増加し、6,211億円となりました。

預金・積金残高



人格別預金残高構成



- (注) 1. 「個人」には個人事業主を含んでいます。
2. 「法人等」には地方公共団体、金融機関等を含んでいます。

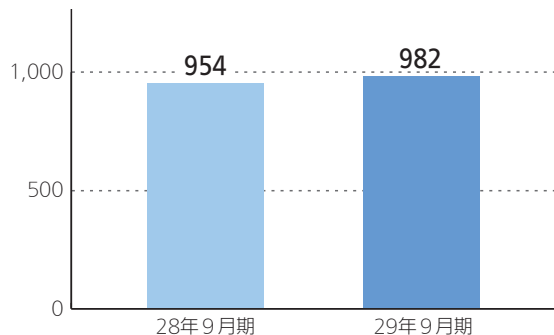
利益の状況

貸出金残高は増加しましたが、長期化する金融緩和策の影響などにより資金運用利回りが低下したことなどから、当金庫の総収入を示す経常収益は減少しました。

一方で、適切なリスク管理、経費の削減、効率的な運用による有価証券利息配当金の確保などに努めたことから、信用金庫本来の事業活動のみの利益を示すコア業務純益は増加し、引き続き安定した利益を計上しています。

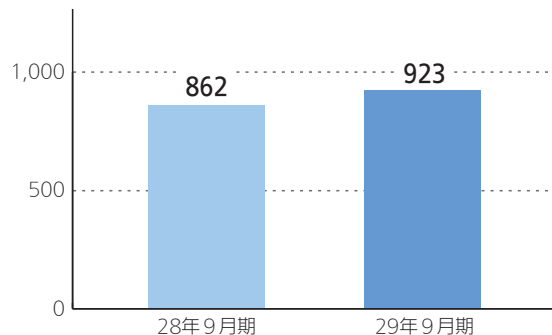
当期純利益

(単位:百万円)



コア業務純益

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	28年9月期	29年9月期
経常収益	5,247	5,037
業務純益	929	994
コア業務純益	862	923
経常利益	1,167	1,082
当期純利益	954	982

用語のご説明

業務純益

預金積金利息などの資金調達費用をはじめとする業務費用から金銭の信託運用見合費用を控除した額を、貸出金利息などの資金運用収益をはじめとする業務収益から差し引いて算出するもので、信用金庫の主な業務によって得た純利益を表しています。

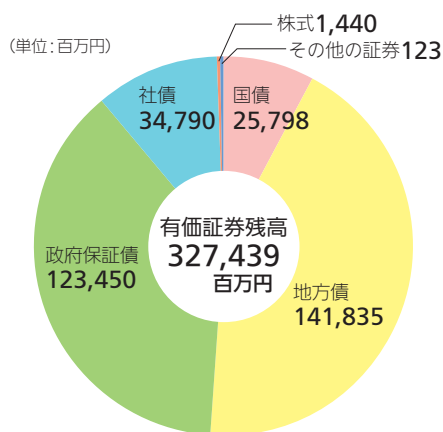
コア業務純益

業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加え、国債等債券5勘定戻(国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却)を控除したもので、金融機関本来の事業活動のみの利益を表しています。

有価証券の状況

国債、地方債、政府保証債を中心に安全性・流動性に留意しながら運用しています。

有価証券残高構成



(注)「社債」は、「金融債」と「事業債」です。

有価証券の時価情報

▼その他の有価証券

(単位:百万円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額
株式	790	465	325
債券	325,875	315,511	10,363
国債	25,798	24,921	876
地方債	141,835	137,664	4,171
社債	158,240	152,924	5,316
その他	111	77	33
合計	326,776	316,054	10,722

(注) 1. 貸借対照表計上額は、9月末日における市場価格等に基づいています。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含みません。

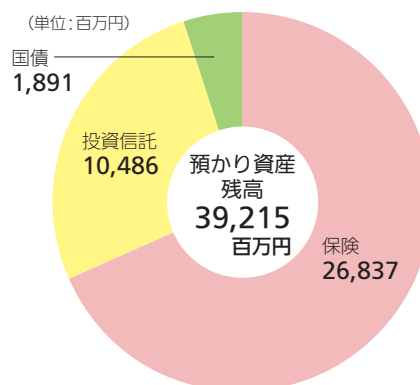
▼満期保有目的の債券

平成29年9月末日において満期保有目的の債券は保有していません。

預かり資産の状況

営業店職員とマネーアドバイザー（本部所属の預かり資産専担職員）が連携しながら定期的にお客さまを訪問し、それぞれの資産状況や運用方針にあわせて、さまざまな情報を分かりやすくお伝えし、ニーズにあわせた商品をご紹介します活動に努めました。

預かり資産残高構成

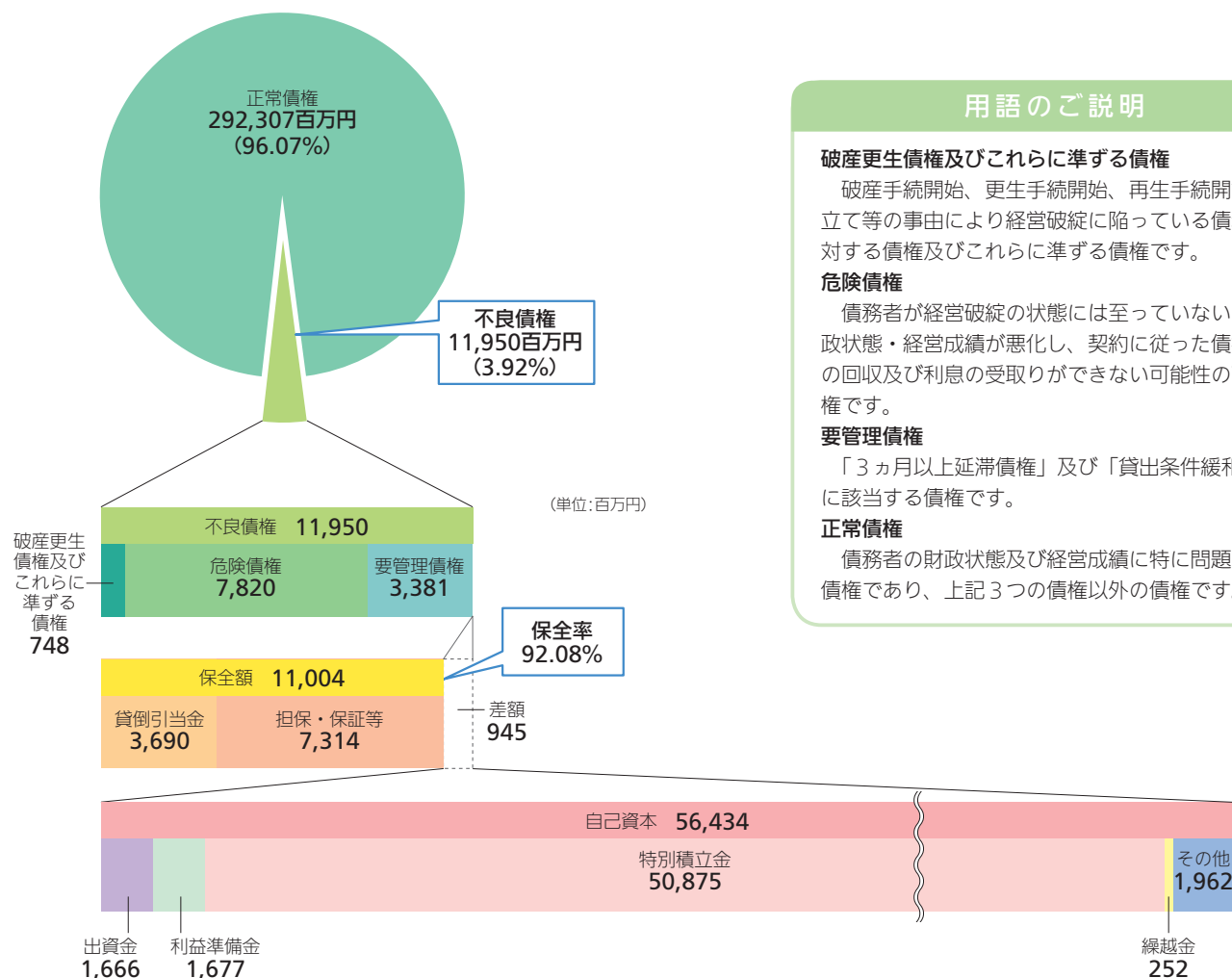


（注）1. 「投資信託」は、9月末日における市場価格等に基づいています。
2. 「保険」は、「年金保険」「終身保険」「学資保険」です。

金融再生法に基づく開示債権の状況

お客さまの資金繰りの円滑化に努めるとともに、地域事業振興部を中心に本部と営業店が連携し、経営改善や経営力の強化に積極的に取り組みました。

当金庫では、厳格な基準のもと償却・引当を行い、不良債権に係る会計上の処理はすべて完了しています。不良債権額と保全額との差額945百万円に対し、当金庫の自己資本の構成の中心となっている内部留保額は52,804百万円であり、経営に与える影響は極めて少なく、健全性を十分に確保しています。



用語のご説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態・経営成績が悪化し、契約に従った債権元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

正常債権

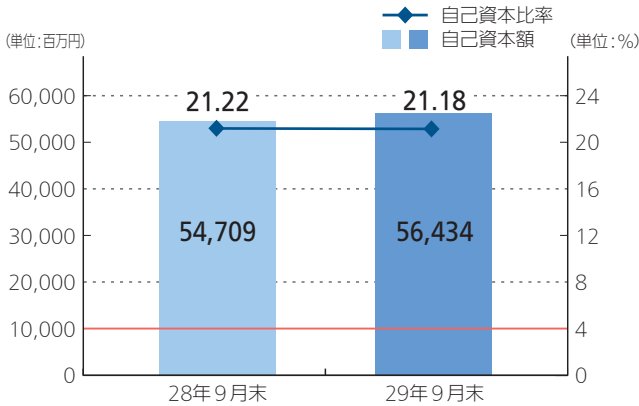
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、上記3つの債権以外の債権です。

自己資本の状況

当金庫の自己資本は、会員の皆さまの出資金や、毎期安定した利益を計上して積み上げてきた内部留保等によって構成されています。

貸出金残高が増加し、自己資本比率を算出する際の分母となる「リスク・アセット等」が増加しましたが、安定した利益を計上することができたことから、経営の健全性・安全性を示す自己資本比率は21.18%となり、国内基準（4%）を大幅に上回る高い水準を維持しています。

自己資本額・自己資本比率



(単位:百万円)

	28年9月末	29年9月末
自己資本 (A)	54,709	56,434
リスク・アセット等 (B)	257,809	266,340
自己資本比率 (A/B)	21.22%	21.18%

用語のご説明

自己資本比率

リスクに応じて計算された資産（＝リスク・アセット）に対する自己資本の割合を表すもので、金融機関の健全性を示す重要な指標とされています。

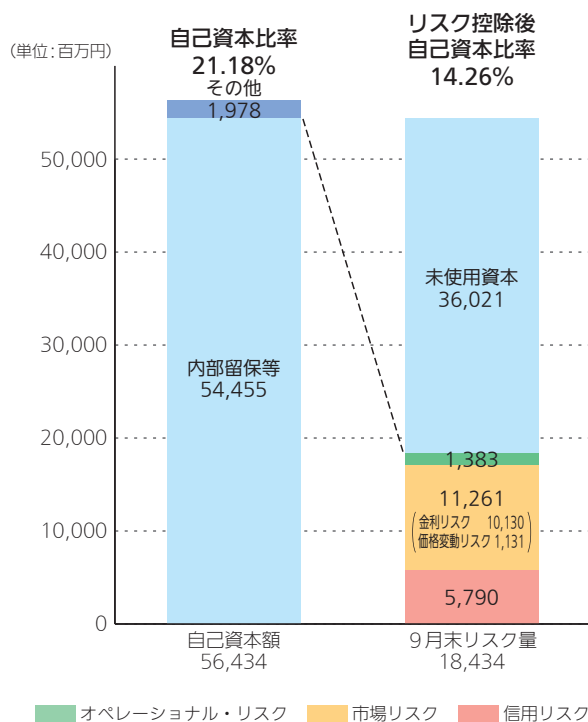
統合的なリスク管理の状況

当金庫では、個々のリスクを一元的に管理し、経営体力（＝自己資本）の範囲内でコントロールすることで、経営の健全化及び収益力の向上に努めています。

9月末におけるリスク量がすべて顕在化したと仮定した場合の自己資本比率も14.26%であり、国内基準を大幅に上回る水準を維持しています。

9月末におけるアウトライヤー比率は13.070%です。アウトライヤー基準（20%）を下回っており、健全性を十分に確保しています。

自己資本に占めるリスク量



用語のご説明

信用リスク

取引先の倒産や財務状況の悪化などにより、当金庫の資産の価値が減少ないし消失し、損失を受けるリスクのことです。

金利リスク

資産と負債の金利または期間のミスマッチが存在している中で金利が変動することにより、利益が低下し損失を被るリスクのことです。

価格変動リスク

有価証券の価格の変動に伴って資産価値が減少するリスクのことです。

オペレーショナル・リスク

業務上における不適切な処理等で生じる事象により損失を受けるリスクのことです。当金庫では、事務リスク、システムリスク、その他のオペレーショナル・リスク（法務リスク、風評リスク、人的リスク、有形資産リスク等）を含む幅広いリスクとして捉えています。

アウトライヤー規制

銀行勘定における金利リスク量に対する自己資本の割合（アウトライヤー比率）が20%を超える経済価値の低下が生じる金融機関（＝アウトライヤー銀行）について、金融庁が自己資本比率規制の早期警戒制度のなかでモニタリングを行うものです。

平成29年度上期 トピックス

4月 1日 ・ リモートサポートツール導入

法人インターネットバンキングの操作でお困りのことがあった場合、インターネットを通じてパソコンを双方で同時に確認しながら、インターネットバンキングやHP上の操作方法のご案内をいたします。

10日 ・ 地元企業のための新入社員合同研修会 開催

自社での新入社員研修が難しい地元の中小企業の人材育成等の支援を目的として、平成9年から開催しています。



13日 ・ 平成28年度女性経営者塾成果発表会 開催

17日 ・ 特殊詐欺被害防止のためATM振込の一部取引制限を開始

※詳しくは7ページをご参照ください。



25日 ・ 経営セミナー 開催

株式会社クレオ 営業開発兼教育研修部 部長 倉林武也氏を講師に招き、「売上が伸びる『売り方』はどう変わったのか？」と題した無料セミナーを開催しました。

5月11日 ・ 第3期女性経営者塾 開講

サポーター7名、第1・2期生12名に第3期生9名が加わり、自社の経営課題について認識した上で課題解決への取り組みを行います。



6月 1日 ・ 新商品「スーパーフリーローン」取扱い開始

15日 ・ 信用金庫の日

特殊詐欺被害の未然防止を図るため、来店されたお客さまや訪問先に注意喚起のチラシの配布や声掛けを実施しました。



各営業店で店舗周辺等の清掃を行いました。

7月

22日・23日 ・ 創業セミナー・創業個別相談会 開催

20代から60代までの12名が、経理・会計、人事・労務、事業資金の借入に関する基礎知識等に関する各講義に真剣に取り組まれました。



24日 ・ 法人IB「ワンタイムパスワード（トラザクシオン認証対応）」取扱い開始

※詳しくは7ページをご参照ください。

7月27日・知るぽると・キッズ体験学習講座 開催

愛媛県金融広報委員会と連携した学習講座を当金庫本店で開催しました。子供たちは、おこづかいゲームのなかで、おこづかい帳の付け方やお金の使い方を学びました。



8月1日・「地方創生ローン」取扱い開始

※募集期間は平成29年12月29日までとなります。

9月19日・経営セミナー 開催

サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野慶久氏を講師に招き、「チームのことだけ、考えた。～サイボウズが考える未来の会社と社会」と題した無料セミナーを開催しました。



信用金庫のつなぐ力



販路開拓・拡大を目的に城南信用金庫主催「2017 “よい仕事おこし” フェア」に参加



ビジネスパートナーとの出会いを求めて「第13 同岡山県しんきん合同ビジネス交流会」に参加



県外の信用金庫のお客さまの旅行をお出迎え

愛媛信用金庫の理念や活動方針をより多くの方に知っていただくために制作し、現在放映しているCMは、「てのひら」をモチーフに人と人との『絆』を表現しています。お客さまと職員が手と手を取り合い、きずな（てのひら）が「はなびら」となり沢山の花を咲かせるアニメーションで、信用金庫の“つなぐ力”を表現しています。



地域のお祭りへの参加やイベントのお手伝い



愛光保育園夕涼み会



愛媛県更生保護会・雄郡寮ガレージセール



第20回今治市民のまつり「おんまく」

地域貢献活動



職業理解を深めることを目的とした2日間のインターンシップを開催



本店で献血活動



えひめ国体・えひめ大会のボランティアスタッフとして参加

お客さまに安心してご利用いただくために

特殊詐欺やインターネットバンキングの情報を利用した不正送金等による被害の未然防止、万一被害に遭われた場合の被害極小化のため、さまざまな対策を講じています。

ATM振込の一部利用制限

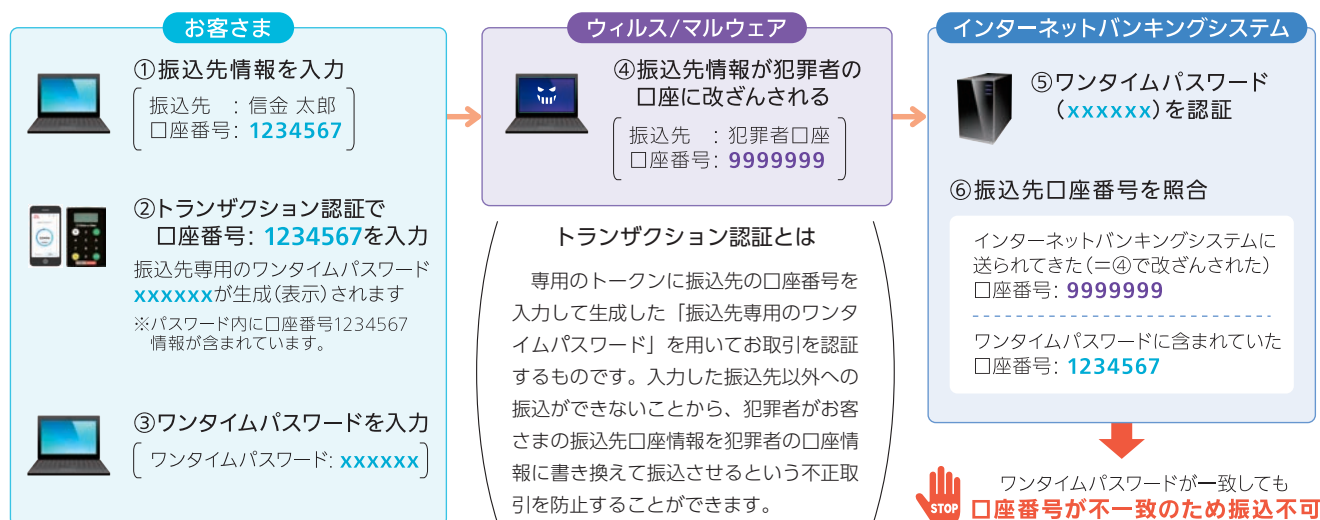
ATMによる「お振込」取引を過去1年以上ご利用になっていない70歳以上のお客さまが、キャッシュカードによるATM振込を行おうとした場合、お振込ができない場合があります。

対象となるお客さまでお振込を希望される方は、営業時間内に本人確認書類・キャッシュカードをお持ちの上、営業店窓口へお申し出ください。

ワンタイムパスワードの取扱い

当金庫では、インターネットバンキングでのワンタイムパスワード(利用時に都度変更される一度限りのパスワード)の利用を推奨しています。不正送金被害を防止するため、ワンタイムパスワードをご利用になっていないお客さまの、インターネットバンキングでのお取引を一部制限しています。

法人IB（インターネットバンキング）のワンタイムパスワード



ソフトウェアトークンの変更について

セキュリティ強化を目的として、信用金庫専用のソフトウェアトークン「しんきん（個人・法人）ワンタイムパスワード」をリリースしました。以前のソフトウェアトークンをご利用中のお客さまは、早期の切替えをお願いいたします。

※スマートフォン以外でご利用を希望されるお客さまは、窓口までご相談ください。
※今まで使用していたシマンティック製ソフトウェアトークンの新規登録は、平成29年7月23日をもって終了させていただきます。



信用金庫



信用金庫

詳しくはお近くの営業店へお問い合わせください。



〒790-0002 松山市二番町4丁目2番地11
TEL 089-946-1111(代表)
<http://www.shinkin.co.jp/ehime/>



本資料は、情報開示頻度の拡充といった観点から、半期における当金庫の現況をピックアップして作成したものであり、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第21条に基づくディスクロージャー誌ではございません。



本資料は環境にやさしい
植物油インキを使用しています。

見やすい紙面作りのため
ユニバーサルデザインフォントを使用しています。